

道 標 (みちしるべ) 第21号 校長 稲垣 達也

平成22年4月30日

大型連休！ 不慮の事故に遭わせない！！

緊急

本日の帰りまでに、再度、具体的な例示で指導の徹底をお願いします！！

1 道路の歩行と横断、自転車利用について徹底する

チェック1【大型車には近寄らない！】 自動車には死角や内輪差があるので、交差点での横断等については十分に注意する。特に大型車両については、交差点等で近づかないようにする。

チェック2【横断歩道は青でも注意する！】 信号が青のときでも、右折や左折をしてくる自動車の動きなど、左右の安全を確かめてから道路を横断する。



チェック3【道路を横切らない！】 交差点や道路を横断するときには、必ず横断歩道や歩道橋、自転車横断帯を利用する。

チェック4【飛び出さない！】 交差点や一時停止の標識がある場所、見通しの悪い場所では必ず一旦止まって安全を確かめ、絶対に飛び出さない。



チェック5【自転車も交通ルールを守る】 信号や次のことを守る。

- ① 車道では左側、歩道では車道側をゆっくり通行する。
- ② 二人乗りをしたりや並んで走ったりしない。
- ③ 夜間や薄暗いときもライトを点灯する。
- ④ 交差点では一時停止し安全を確認する。



2 子どもを犯罪から守る

犯罪から守る！

公園等で暗くなっても1人で遊んでいる子どもを見かけたり、大人が「危ない」と感じるとき迷わず**注意**して！

事件に巻き込まれたと思ったら迷わず**110番**

みんなで教えて「いかのおすし」

- 知らない人について**いか**ない。
- 他人の車に**の**らない。
- **お**おごえを出す。
- **す**ぐ逃げる。
- 何かあったら**す**ぐ**し**らせる。



3 水の事故を防止する

暖くなると、水の事故が急増します。子供たちは遊びに熱中するほど周囲の状況が目にはいらなくなります。

- ・ 一人で遊んではいけない。
- ・ 池や川岸の草のおい茂っているところには近よらない。
- ・ 丸太や漂流物の上では遊ばない。
- ・ 波の高いときは岩場には近よらない。

